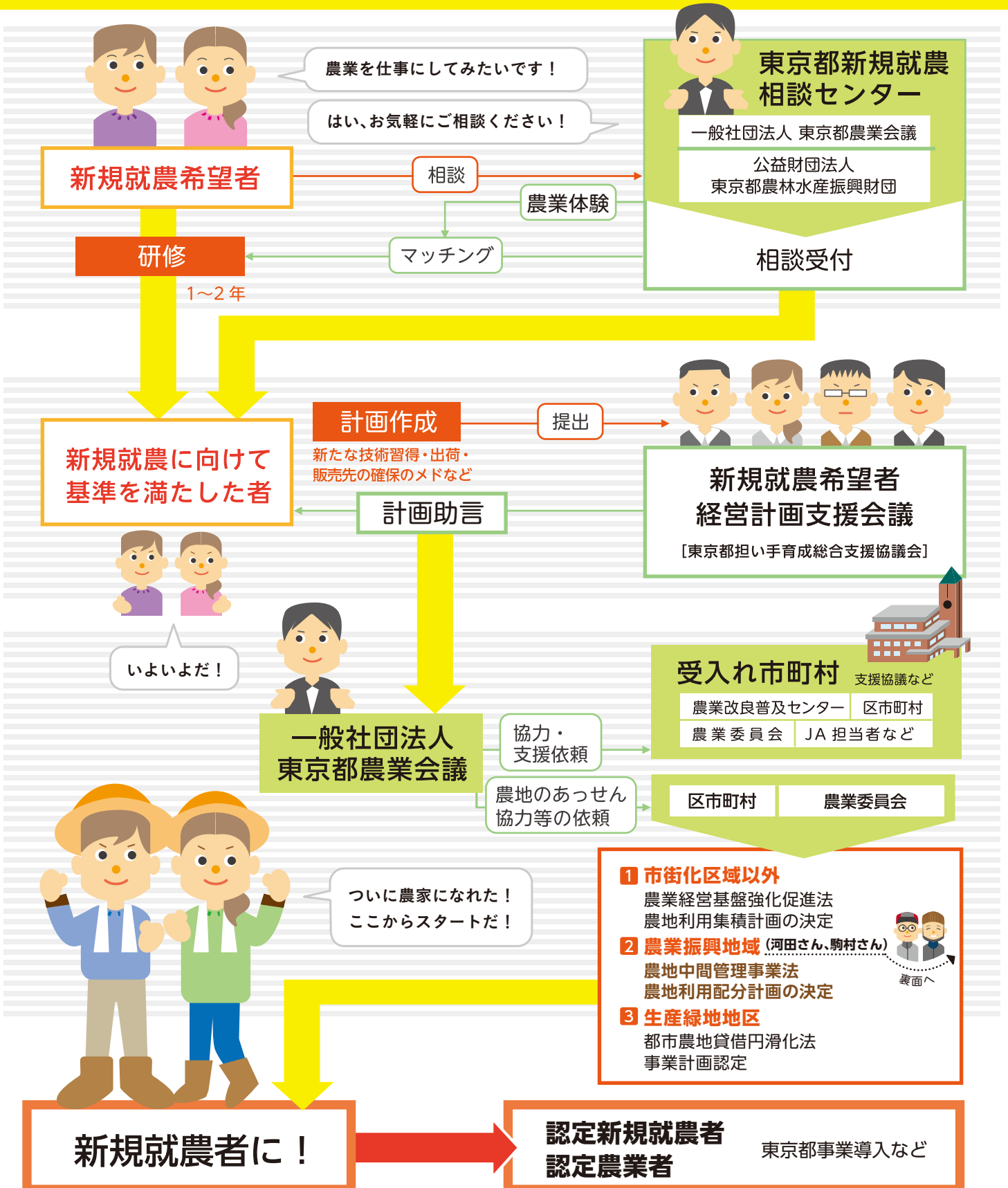


東京都内での 新規就農の流れ

農地の貸借にあつては農地制度上の手続きが必要になります。
東京都内での新規就農の手順(例)をご紹介します。
平成24年3月以降平成31年3月までに、新規就農希望者
経営計画支援会議を経て新規就農した人は、八王子市・青梅市・
町田市・瑞穂町・武蔵村山市・あきる野市・日の出町・日野市で、
計61経営体となっています(個人・法人)。



NEW FARMERS FILE 005

駒村 晃司^{さん}
元教師

河田 正樹^{さん}
元会社員

やったことないから 全部面白い

新規就農者
Pick up

大島町の新規就農者支援研修センターにて初の卒業生となる河田正樹さんと駒村晃司さん。2年間の研修を経て、ついに2019年4月に新規就農者となる「今」の想いを伺いました。

大島で就農！きっかけは？

駒村 ◀ 教員の仕事は充実はしていました。ただ、大学時代の国際交流の学びを活かせないもどかしさを感じていたんです。2014年の大島で起きた土砂災害のボランティアをしたことがあったのですが、その時にすでに大島に在住していた友人から農業への誘いを受けました。今ならまだ若いので、夢実現のためにも挑戦してみようと思ったんです。

河田 ◀ 僕は旅行がきっかけで大島に興味を持ち移住を検討するようになりました。町主催の「農ある暮らし体験」で農業体験自体も楽しく思えました。補助が手厚いことや、自営業にも興味があったことが決め手でした。



実践的な研修でのやりがい

駒村 ◀ 研修所では、植え付けから栽培、出荷計画、販売などすべてに取り組みます。技術面では指導員から直接教えてもらえるので、とても満足していますね。

河田 ◀ 出荷量なども自分たちで検討し合って決めることができ、その成果が月の売上として手元に入ってくる仕組みです。みんなで毎月話し合って売上向上のための工夫しています。

あらゆる制度と、支援体制

河田 ◀ 大島町に青年等就農計画の認定申請をするとともに、「農業次世代人材投資資金」の活用を検討しています。

駒村 ◀ 認定に欠かせない経営計画は、(一社)東京都農業会議から手助けを受け、新規就農希望者経営計画支援会議で助言を受けました。また、税務関係の申告書の種類や記入方法などの支援もしていただきました。

研修場を卒業後、どうする？

駒村 ◀ これまでは生徒3人でやってきたことをひとりですることになるので単純に大変だなあと感じています。売り方を考えるのは楽しみです。

河田 ◀ 今後はお互いに協力していきたいですね。大島では特に組織化が重要なと思います。

先輩からのメッセージ

河田 ◀ 観光と生活は別です。移住は「生活」です！判断する前に短期間でも住んでみることをお勧めします。

駒村 ◀ 僕たちはこの島で初めての卒業生。成功すれば大島で新規就農希望者が増えるので、僕たちが希望を与えるような経営をしていきたいと思っています。

